

この度はオーヴァーレーシング製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取り付けをされる前に本取り扱い説明書を必ずお読みになり、内容をよく理解してから作業を行ってください。

お願い：
製品の取り付けについて、お電話でのご説明は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のある
オートバイ販売店様や、お買い上げになった販売店様へまずはご相談ください。

警告：

- ・製品の取り付けは、お買い上げ販売店、認証整備工場等の十分な取り付け技術のある方が行ってください。
弊社判断にて作業者の取り付け技術を認められない場合、商品の品質についても責任を負いかねる場合があります。
- ・取り付け作業を行う前に同梱パーツリストをお読みになり、内容物の数量及び傷や破損等の不具合が無いか
ご確認ください。一度車両に取り付けられた商品について、傷や欠品の補償はいたしかねます。
- ・本製品を適合車両、目的用途以外の使い方で使用しないでください。正しい取付け、使い方などを守られない場合、
商品の品質を含め一切保証いたしません。
- ・当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、脱着工賃、代車費用、交通費等を含むそれ以外のどのような
事柄にも責任を負いません。

注意：

- ・作業中はエンジンを止めて、完全に冷めた状態で作業を行ってください。
- ・取り付け及び確認作業は、水平な場所で車体を安定させて行ってください。
- ・仮組みを行い、取り付け位置の確認を行ってください。
- ・締め付けトルク値や純正部品の取扱いは車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に行ってください。
- ・作業後は増し締め点検後、試運転を行ってください。試運転後の点検も必ず行ってください。
特に、リアブレーキについては十分に動作確認を行ってください。

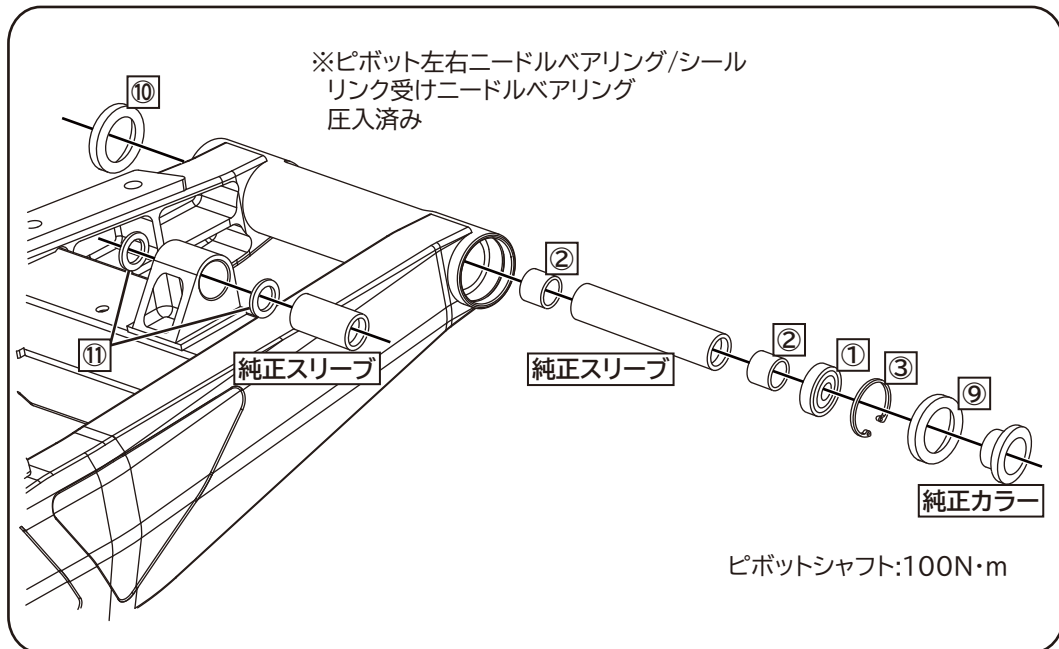
パーツリスト

	パーツ	Part	詳細/Spec	数/Qty
①	ボールベアリング	Ball bearing		1
②	ニードルベアリング	Needle bearing		2
③	スナップリング	Snapping	Φ42	1
④	チェーン引きコマ	Chain puller	Φ20	2
⑤	アジャストボルト	Adjust bolt		2
⑥	アクスルシャフト	Axle shaft	Φ20xL338	1
⑦	アクスルナット	Axle nut		1
⑧	スタンドフック	Stand hook		2
⑨	シール, ピボット R	Seal, pivot R		1
⑩	シール, ピボット L	Seal, pivot L		1
⑪	シール, リンク	Seal, link		2
⑫	キャップボルト	Socket cap bolt	M6x15	4
⑬	ワッシャー	Washer	M8	2
⑭	スプリングワッシャー	Spring washer	M8	2
⑮	ナット	Nut	M8	2

*上記パーツリストを参照の上、商品の梱包内容をご確認ください。

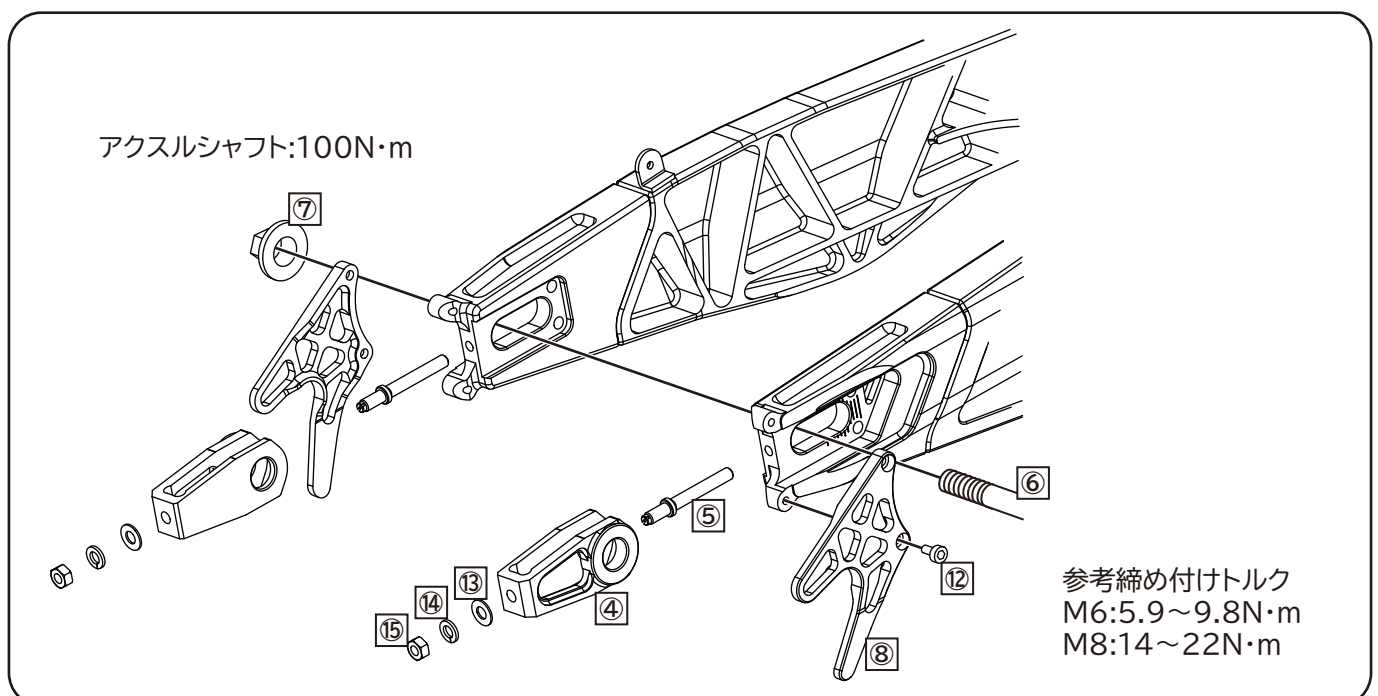
取付方法

1. サービスマニュアルを参考に純正スイングアームを取外します。
*ピボットナット右側を緩めるには、純正特殊工具が必要です。
2. スイングアームを車台に取り付けます。出荷時の仮組みの状態です。車体ピボット部に取り付けます。
取付けには純正ピボットシャフト、ナットL/Rを使用します。純正スイングアームから、ピボットスリーブと右側のカラーとリンクスリーブ取付けてください。
*ピボット部分分解後は必ず各部の動作を確認の上、ご使用ください。
*ピボットシャフト/ナット/ロックナットの取付け及び締め付け手順についてはサービスマニュアルを参照してください。
3. リンク部取付けは、車台側リンクアームをはさみ、純正ボルト、ナットで取付けます。



4. リア足回りを組付けます。組付図を参考にチェーンブロックにチェーン引きコマを組み込み、付属のアクスルシャフト、ナットを使用し、リア足回りの組付けを行います。
5. アジャストボルトを回転させ、チェーンの張り、左右のバランスを調整します。
*アジャストボルト先端にマイナス用の溝があります。
6. リアフェンダーの取付けは、純正ボルト、リベットを使用してください。
7. 各部干渉等が無い確認の上、本締めします。出荷時に取り付けられている部品についても締め付け状態の確認は必ず行ってください。

※表面処理の特性上、油分によってくすみや変色が発生する場合がございます。お手入れにはコンパウンド等は使用せず、入念な脱脂洗浄を行ってください。



52-71-12/202412B2